

コード	101020108
記入日:	H22.10.22

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島紀昌
担当者	湯川喜仁

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	矢笠目公園駐車場整備事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7		
施策コード	101	施策名称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1		
基本事業コード	10101	基本事業名称	魅力ある観光地の創造と推進体制の確立	目コード	3		
事務事業コード	1010102	事務事業名称	観光施設管理事業費	細目コード	890		
関連計画		法令・条例規則等					

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 大型バス利用台数 (対象2)	(対象指標1) 200台 (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
大型車両(バス)の転回できる駐車スペースを確保し、利用者の利便性と安全性の確保を図る。 L=13.0m、W=7.0m	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 駐車場 1.0式 91.0㎡ 平成23年度
	②
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
大型車両(バス)の展開できる駐車スペースを確保することによって、利用者の利便性の向上と安全性の確保を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 大型バス利用台数 200台 観光に係る統計資料から推計 平成23年度
	②
	③

実施(DO)		全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
	単位	H 23 ~ H 23							
活動指標	施設	1		1					
成果指標	人	10,000		10,000					
総事業費C (A+B)		千円	6,700	6,700					
直接事業費 A		千円	6,000	6,000					
人件費 B		千円	700	700					
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	3,900	3,900					
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源		千円	2,800	2,800					

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	事業の緊急性・必要性	矢堅目公園は、多くの観光客が訪れる場所であり、大型車両(バス)の乗り入れも多い。しかしながら、駐車場が狭いため、転回することができない。そこで、施設の拡張が求められている。
	類似事業との関連	町道奈摩冷水線の改良が平成23年度で終了することから、それに合わせて整備することによって一体的な事業完成を図るものである。
	費用対効果	大型車両(バス)の利便性の確保と、訪れた観光客など施設利用者の安全を確保するために、大型車両(バス)の転回できるスペースを整備することによって、利用者の安全性の確保と利便性向上を図る。

2次評価	町道奈摩冷水線の終点地であり上五島観光の要所であり観光客誘客のためには駐車場の整備は必要。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。